

051
空
から見る
熊本地震

(提供)防災消防航空隊





▶ 益城町全景
熊本市内側から撮影された益城町、西原村方面の全景。写真
右手を流れる秋津川の直下に断層があるとされている。



◀ 高速道路
益城町を縦断する九州自動車道では陥没や亀裂が目立ち、
震災から1年が経とうとしている現在に至っても交通規
制が続いている。



▶ 屋根に被せられたブルーシート
 連日の雨予報に備え、住宅街では屋根が損壊した家屋
 に対し、ブルーシートによる保護が施された。このブ
 ルーシートの多くは、支援物資として全国各地から届
 けられたものである。



◀ 益城町の小学校
 避難所となった小学校の駐車場に溢れた車両。避難所ではあ
 るものの、止まない余震に怯えた多くの避難者が車中泊を余
 儀なくされた。



◀ 山崩れを起こした山肌
西原村河原付近では、多数の山崩れが発生し、主要な道路が寸断されるなどし、孤立する集落が多くあった。



▶ 倒壊した家屋群
断層直上に位置するとされる、益城町寺迫交差点付近の家屋群。家屋の損壊が激しく、周辺のほとんどの家屋が全壊した。

◀ 交通渋滞した道路

地震により通行できる道路が制限されたため、多くの交通渋滞が発生、緊急車両の通行にも大きく影響した。



▶ 倒壊した家屋群

県道熊本高森線を挟んだ南側に位置する、比較的古い家屋の密集した安永地区では、全壊した建物が目立ち、挟まれ事案が多発した。



▲熊本県消防学校に参集した緊急消防援助隊。前震から参集した一部の部隊は、ここで本震を経験することとなった。このほかにも、多数の緊急消防援助隊が、熊本市、益城町などを中心に参集し活動した。